

適正なトイレ設備の整備にご協力をお願いします

高齢者、障害者等の社会参加や外出の機会をさらに促進するため、高齢者、障害者等が円滑に利用できる便所を整備することが求められます。また、利用者の特性に合わせ、機能を区分した便所、便房の設備が必要です。

○ユニバーサルシート（大型ベッド）の設置について

ユニバーサルシートとは、大人も横になれる大型ベッドです。障害のある方のおむつ交換や衣服の着脱に利用されます。高齢者、乳幼児も使用が可能となっています。

トイレ内での車いすの移動・転回を妨げないように壁際に固定し、収納できるものや折りたためるものがあります。

今後、施設を新設する場合や改修する場合には設置のご協力をお願いします。

※不特定多数の者が利用し、又は主として高齢者、障害者等が利用する建築物で、延べ床面積が2,000㎡以上の建築物については、ユニバーサルシートを設置することが標準とされています。

「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準(令和3年3月)」より

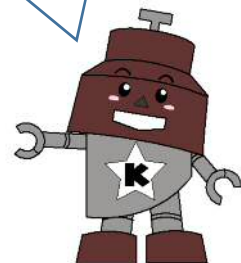


収納時



使用時

川口市役所本庁舎には既に設置してあります。



○オストメイト用設備の設置について

オストメイトとは、手術によって人工肛門、人工膀胱を造設した人のことです。

オストメイトはパウチと呼ばれる袋を装着しており、そのパウチに排泄物が溜まります。パウチに溜まった排泄物を洗浄する設備が必要となりますので、設置をお願いします。

※不特定多数の者が利用し、又は主として高齢者、障害者等が使用する全ての建築物はオストメイトを設置することが標準とされています。

「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準(令和3年3月)」より



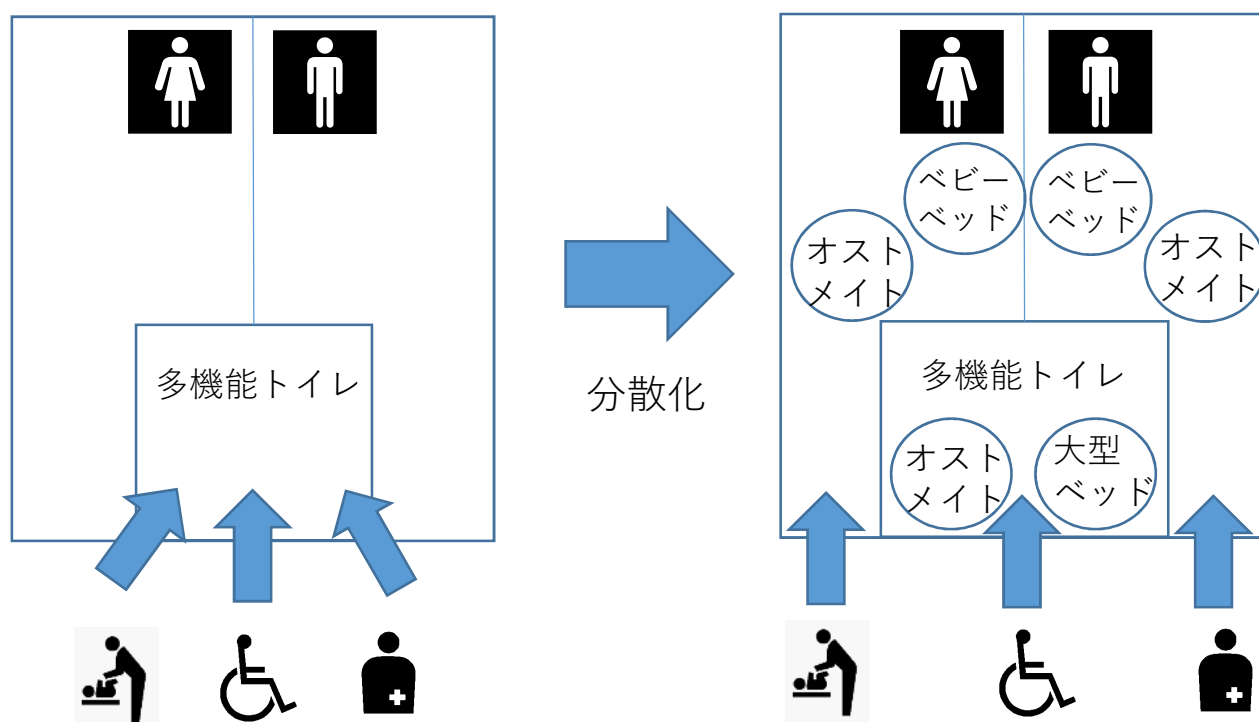
オストメイト設備

※写真はすべて川口市役所本庁舎1Fの多目的トイレになります。

○多目的トイレの機能の分散について

多機能トイレには、車いす使用者トイレ、オストメイト用設備、ベビーベッドなど男女共用で様々な機能を有しており、利用者が集中しています。

そのため、施設の用途や利用状況を勘案し、オストメイト用設備やベビーベッドを男女の一般トイレに設置するなどの機能の分散化の検討をお願いします。



埼玉県のHPでは、ユニバーサルシート付多機能トイレ、オストメイト付多機能トイレがある県・市町村施設を紹介しています。

■ ユニバーサルシート付多機能トイレのある県・市町村有施設

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0601/kokoronobf/shisetsu.html>

■ オストメイト対応トイレのある県有施設

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0601/kokoronobf/ostomate.html>

新しい指針にもとづき、
適正なトイレ設備の整備に
ご協力をお願いします

お問い合わせ先：都市計画課計画推進係

電話：048-242-6333

Mail：120.02000@city.kawaguchi.saitama.jp

